

ご使用に際して、この説明文書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

外用鎮痛消炎薬

[販売名] バイパークロンFBクール液

第2類医薬品

■特徴

- バイパークロンFBクール液は、痛みや腫れのもとに直接作用するフェルピナクを3.0%配合した非ステロイド系の鎮痛消炎薬です。
- フェルピナクは、患部で痛みや腫れに関係する物質(プロスタグランジン)の生成を抑え、関節・筋肉・腰・肩の痛みにすぐれた効き目をあらわします。
- 背中、腰などの手の届きにくいところにも塗りやすい容器で、痛みの強い部位にもやさしく塗れます。
- *l*-メントール6.0%配合により、塗布後心地よい清涼感があります。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の方は使用しないで下さい。
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)ぜんそくを起こしたことがある人。
(3)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(4)15歳未満の小児。
2. 次の部位には使用しないで下さい。
(1)目の周囲、粘膜等。
(2)湿疹、かぶれ、傷口。
(3)化膿している患部。



■ 相談すること

1. 次の方は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談下さい。
(1)医師の治療を受けている人。
(2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 1週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談下さい。

【効能・効果】

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎（手・手首・足首の痛みと腫れ）、肘の痛み（テニス肘など）

【用法・用量】

1日2～4回、適量を患部に塗布して下さい。

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)15歳未満の小児に使用させないで下さい。
- (2)定められた用法を守って下さい。
- (3)目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗って下さい。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けて下さい。
- (4)外用にのみ使用して下さい。
- (5)薬剤塗布後、患部をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないで下さい。

【成分・分量】（100mL中）

成分	分量	はたらき
フェルピナク	3.0g	炎症を抑え痛みをやわらげます
l-メントール	6.0g	清涼感を与え、痛みをやわらげます
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.1g	かゆみや炎症を抑えます

添加物として、ヒプロメロース、ジブチルヒドロキシトルエン、ジソプロパノールアミン、グリチルレチン酸、マクロゴール400、クエン酸水和物、エタノールを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。）
- (4)火気に近づけないで下さい。また、使用後は火中に投げないで下さい。
- (5)揮発性がありますので、使用後はキャップをしっかり締めて下さい。
- (6)メガネ、時計、アクセサリ等の金属類、化繊の衣類、プラスチック類、床や家具等の塗装面などに付着すると変質又は変色する場合がありますので、付着しないように注意して下さい。
- (7)使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。また、開封後は使用期限内であっても、なるべく速やかに使用して下さい。

〔内容量〕

100mL

火気厳禁

第二石油類 水溶性 危険等級Ⅲ
(エタノール、マクロゴール)

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社 お客様相談室

☎ 058-246-8771

受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **協和薬品工業株式会社**
岐阜県岐阜市野一色二丁目8番6号